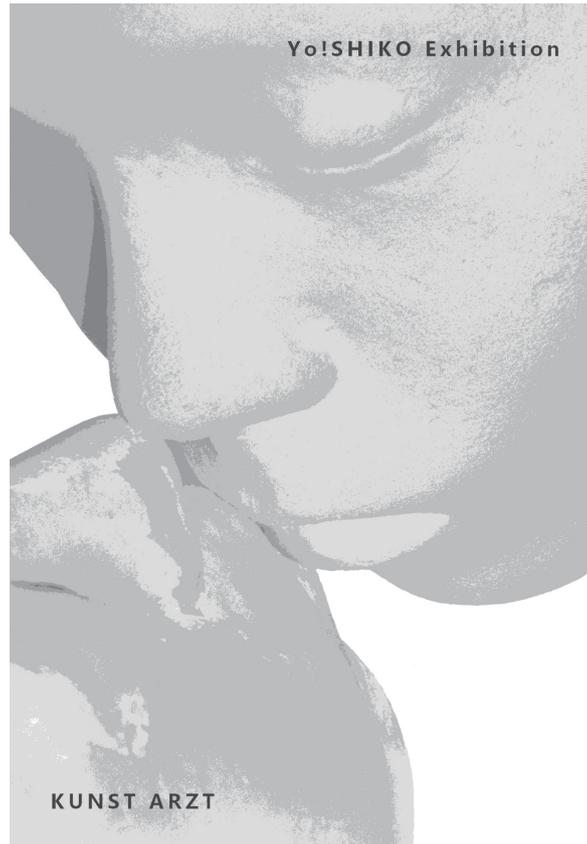


Mirror mirror on the wall,

KUNST ARZT では、Yo!SHIKO の初個展を開催します。
Yo!SHIKO は、ゲイセクシャルな視点から、他者が求める姿、自身が望む姿を考察するアーティストです。
性行為をコミュニケーションの一形態と捉えており、映像作品「FIVE STAGE (2022)」は、kiss、oral、finger、sex、pillow という 5 段階の行為をアブストラクtnな動画に変換し、鑑賞者に会場の導線上で追体験させました。
本展は、自身の顔面を複製し組み合わせた彫刻、SNS を使い不特定多数と交流するための写真を用いた作品、アダルトグッズを用いた作品などから構成予定です。
(KUNSTARZT 岡本光博)



【経歴】

2002 年 山口県生まれ
2024 年 成安造形大学 芸術学部 芸術学科 美術領域現代アートコース卒業

展覧会

2024 年 成安造形大学卒業制作展 2024 京都市京セラ美術館
2024 年 お盆ナイト 2024 「a newborn point connection」(新生点接続) ZaisyohouseKoide

2025 年 3 月 11 日 (火) から 16 日 (日)
12:00 から 18:00

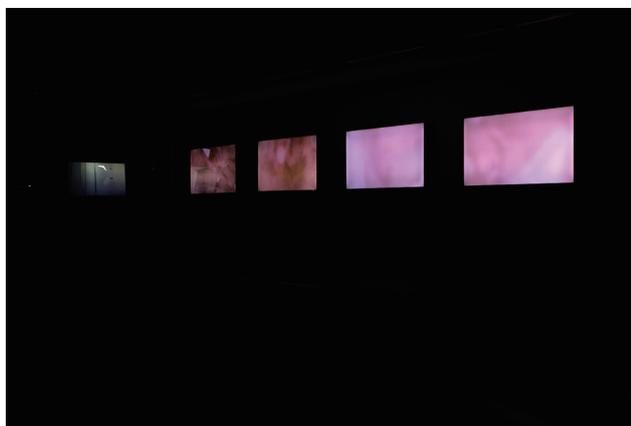
会 場 : KUNST ARZT
605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

Mirror mirror on the wall,

展覧会コンセプト

「もう一人の自分とキスができるのか」という発想をもとに制作を始めました。私は、性行為をコミュニケーションの一形態と捉え、自分と他者の関わり方について考察し制作を続けてきました。コミュニケーションをとる際、他者に好かれるために外見や行動を変えたり、年齢や体重などの個人情報をついたりしながら、「求められる姿」を演じてきました。演じることは性行為の場面に限らず、人が社会や人間関係の中で行っていることと同じだと考えます。

制作を続けていく中で、演じる姿は自分の一側面に過ぎないと感じるようになりました。そして、「鏡に映る自分は本当に私が求める姿なのだろうか」「多様な側面を持つ私は本当に私が望む存在なのだろうか」と、自分自身のあり方や自分自身が求める姿を問い直すようになりました。



FIVE STAGE

2022

kiss、oral、finger、sex、pillowの5つの映像からなるループ作品
サイズ可变



Men with a Pearl

2024

デイルド、ビーズ、発砲スチロール

ペニスの皮下にパールを挿入し、身体拡張を行う様子は、男性的な象徴に女性的な装飾を施すギャップと、拡張された性器で行為することによって自分に自信がつくと考えることに面白さを感じた。

70×70×220mm



Holy water sprinkler

2024

ピンクローター、釘

100×840×70mm